

# 圏域内の踏切と鉄道立体化の検討対象区間

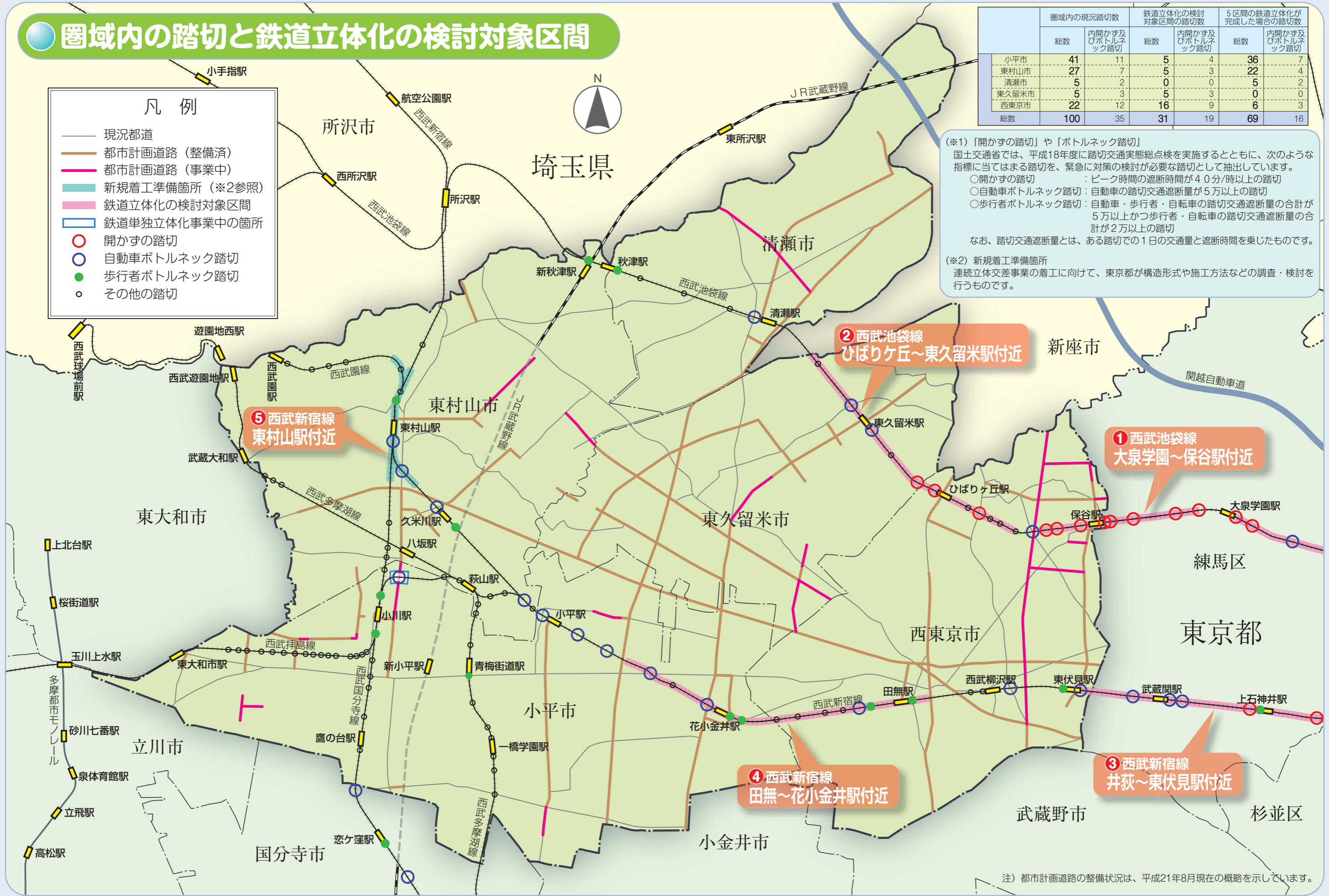
**凡例**

- 現況都道
- 都市計画道路（整備済）
- 都市計画道路（事業中）
- 新規着工準備箇所（※2参照）
- 鉄道立体化の検討対象区間
- 鉄道単独立体化事業中の箇所
- 開かずの踏切
- 自動車ボトルネック踏切
- 歩行者ボトルネック踏切
- その他の踏切

	圏域内の現況踏切数		鉄道立体化の検討対象区間の踏切数		5区間の鉄道立体化が完成した場合の踏切数	
	総数	内開かず及びボトルネック踏切	総数	内開かず及びボトルネック踏切	総数	内開かず及びボトルネック踏切
小平市	41	11	5	4	36	7
東村山市	27	7	5	3	22	4
清瀬市	5	2	0	0	5	2
東久留米市	5	3	5	3	0	0
西東京市	22	12	16	9	6	3
総数	100	35	31	19	69	16

(※1) 「開かずの踏切」や「ボトルネック踏切」  
 国土交通省では、平成18年度に踏切交通実態総点検を実施するとともに、次のような指標に当てはまる踏切を、緊急に対策の検討が必要な踏切として抽出しています。  
 ○開かずの踏切：ピーク時間の遮断時間が40分/時以上の踏切  
 ○自動車ボトルネック踏切：自動車の踏切交通遮断量が5万以上の踏切  
 ○歩行者ボトルネック踏切：自動車・歩行者・自転車の踏切交通遮断量の合計が5万以上かつ歩行者・自転車の踏切交通遮断量の合計が2万以上の踏切  
 なお、踏切交通遮断量とは、ある踏切での1日の交通量と遮断時間を乗じたものです。

(※2) 新規着工準備箇所  
 連続立体交差事業の着工に向けて、東京都が構造形式や施工方法などの調査・検討を行うものです。



② 西武池袋線  
ひばりヶ丘～東久留米駅付近

① 西武池袋線  
大泉学園～保谷駅付近

⑤ 西武新宿線  
東村山駅付近

④ 西武新宿線  
田無～花小金井駅付近

③ 西武新宿線  
井荻～東伏見駅付近

注) 都市計画道路の整備状況は、平成21年8月現在の概略を示しています。